

だんだん

豊作の火焰

天も焦げよと燃え上がる炎。寒中でも人を寄せ付けない熱気があたりに満ち、だれもが叫びたくなるような圧倒的な力がこの火にはあります。大白倉のバイトウ(P12参照)は、その燃え方で作柄を占う豪快な小正月行事。雨について燃えさかる炎に、今年の豊作が見えました。

主な内容

- **豪雪を乗り切ろう** 2-3
- 高速情報通信網整備事業
住民説明会を行いました 4-5
- 所得税・市県民税の申告 6-7
- 地域の風～支所からのたより～ 8-9

豪雪を乗り切ろう

昨年12月10日(土)から本格的に降り始めた雪は、わずかばかりの晴れ間、くもりの日をはさんで1月13日(金)まで降り続き、12月～1月の降雪・積雪としては記録的となっています。

道路事情の悪化や公共交通機関の運休、家屋や施設の損壊、床上・床下浸水、経済活動の停滞など、市民生活にも大きな影響が出ています。また、除雪作業や落雪などでの事故も相次いで発生しています。

まだまだこれからが冬本番。支え合って豪雪を乗り越えましょう。

上：中条仮設住宅の除雪を行う除雪ボランティア「スコープ2006」の皆さん
(1月7日(土))

左：泉田裕彦県知事もボランティアに参加

右：杓掛哲男防災担当大臣(左端)への要望を述べる田口市長(1月7日(土)／市役所)

塩ノ又観測所では
480 cm

標高200 mにある森林総合研究所十日町試験地の観測では、1月17日(火)の積雪深が228 cm、累計降雪深は1,048 cmに達しています。19年ぶりの豪雪だった昨冬の最大積雪深が2月5日に記録した305 cm、累計降雪深が1,393 cmでしたので、今冬は昨冬以上の雪の被害に見舞われることが懸念されています。

また、1月17日現在で最高積雪深に達したのは1月12日(木)で、同試験地で313 cm、標高360 mの松之山支所観測所では432 cm、標高530 mの塩ノ又観測所では480 cmに達しています。

市では、昨年12月14日(木)午前9時に、雪に関する情報の収集及び雪崩危険箇所点検などの応急対策を実施するため雪害対策本部を、各支所に現地対策本部を設置しました。

続いて12月26日(水)、午後2時には市内の平均積雪が2.5 mを超えたことから、雪害対策本部・現地対策本部を豪雪対策本部・現地対策本部に変更し、要援護世帯の情報収集、主要道路の交通確保、雪崩危険地区の調査・巡視・危険排除、市民生活にかかわる情報収集と市民への広報に万全を期すこととしました。

災害救助法適用

市内の平均積雪が3 mを超えた1月5日(木)、午後2時30分に豪雪対策本部及び各支所の現地対策本部を豪雪災害対策本部並びに現地対策本部に切り替え、十日町市災害救助条例及び新潟県災害救助条例を適用しました。そして、翌6日(金)に災害救助法が適用となり、要援護世帯に対する屋根雪処理費用の支援をはじめ、消防団・PTA・教員など1,048人が参加して14校の学校の雪下ろしを実施しました。

また、雪崩調査は市道を中心に6



歩道の両側は3 mを超える壁が出来ました (1月11日(水)／国道117号山崎地内)



急斜面では、雪崩が相次ぎました上新井地内(妻有大橋西寄り)の雪崩現場 (1月6日(金))

班編成で、人家近くの雪崩危険箇所指定されている場所は、日により3～4班編成で活動を行うとともに、囑託員を通じて注意を呼びかけました。

要援護世帯支援へ

災害救助条例・災害救助法が適用されたことに伴い、146人の民生委員の皆さんから要援護世帯の安否確認や除雪の状況把握などを実施していただきました。

要援護世帯に対する支援の内容は「安否確認」のほか、「屋根雪の緊急除排雪にかかる費用の支援」「避難路を確保するための除排雪にかかる費用の支援」となっています。

なお、1月15日(日)までの災害救助法の適用期間は、当分の間延長となりました。



市街地では、いろいろな道具と連携プレーで除雪作業を進めます(1月10日(火)／本町1)

松之山郷民俗資料館屋根が大きく破損しました (1月12日(木))



自衛隊高田駐屯地の皆さんによる松代中学校屋上の雪下ろし。高所作業で危険を伴うことから、隊員は腰綱をつけての懸命の作業でした (1月10日(火))



家が混み合っているところでは雪のやり場がなくなり、ダンプによる排雪が行われます (1月11日(水)／宮下西)

県内各地から、多くの消防団の皆さんが駆けつけてくれました。十日町地域消防本部に到着した燕市消防団の皆さん (1月11日(水))



自衛隊と

市外の消防団が応援に

1月8日(水)午後から5日間の日程で自衛隊高田駐屯地の隊員32人が、11日(水)午後からは新発田駐屯地の隊員30人も加わって公共施設を中心とした屋根雪除排雪を行っていたきました。

その結果、7保育園と支援センター(エンゼル妻有・くるる)、中里支所管内の上村病院、8小・中学校、諏訪神社東側急傾斜地の雪び落としが12日までに完了しました。

さらに、1月11日(水)には燕市消防団43人、12日(木)には五泉市消防団24人と阿賀野市消防団8人、14日(土)には神林村消防団15人が応援にかけつけ、要援護世帯15世帯、3保育園の除雪を実施していただきました。

ほかにも、多くの皆さんからボランティアや各種支援をたくさんしていただきました。ありがとうございました。

小正月を境に、一時の猛烈な降雪は小康状態となっていますが、雪の山場はまだこれからです。また、除雪作業中の人身事故や灯油漏れ事故、ガス漏れ事故が多発しています。隣近所、職場などで声をかけ合いながら事故防止に努め、力を合わせて冬を乗り切りましょう。

高速情報通信網整備事業

住民説明会を行いました



昨年11月2日(水) 松代生涯学習センター

昨年10月から12月まで市内35か所で住民説明会を行い、延べ862人の市民の皆さんからお集まりいただきました。この説明会で何回も出た質問や説明不足だった点などを、紙上で追加説明します。

また、今号の市報といっしょに、説明会で使用したパンフレットを全世帯に配布します。事業のイメージやよくある質問を掲載しているので、市報とあわせてご覧ください。

説明会で上映した十日町市制作ビデオ「地域情報化で変わるわたしたちの暮らし」を総合政策課・各支所地域振興課で貸し出しているの、ご利用ください。

Q 料金の支払は
どうなるのか？

A 加入料金は一時金で当初1回だけです。基本使用料は毎月かかります。

Q どの設備までが
個人負担なのか？

A 光ケーブルから光成端箱までは市が行い、告知端末機も市が貸与します。屋内配線は各家庭での対応になりますが、皆さんの負担が軽くなるよう検討しています。

Q 停電になったとき、
光ケーブルは
どうなるのか？

A 光ケーブル自体には電源は不要ですが、情報センター及び宅内の機器は電気が必要です。センター側は発電機などに対応します。宅内側の告知端末機と光成端機器はバッテリーなどで2時間程度利用可能ですが、導入については検討中です。

Q 現在の防災無線と
屋外スピーカーは
どうなるのか？

A 現在のアナログ防災無線は当面はそのまま使用します。屋外スピーカーは、光ファイバに接続してそのまま使用することを検討しています。

Q 災害時は
有線よりも無線のほうが
有効ではないか？

A 災害時には告知端末機ですべてをカバーするのではなく、地元FM放送と連携しての防災情報発信を検討しています。

Q 未加入の人には災害時の
連絡は来なくなるのか。
未加入者が
多いところはどうか？

A 地区ごとに屋外スピーカーを設置することや、地元FM放送で防災情報を流すことを検討しています。

Q 旅館業で相当数の
テレビがある。
どうすればいいのか？

A すべての家庭では、平成23年以降、基本的にテレビはデジタル対応に買い替えるか、デジタルチューナーを設置しなければ見ることができなくなります。ケーブルテレビで多チャンネル契約をすれば、STB(ケ

ーブルテレビ用アダプタ)で対応可能となります。旅館や病院などについては、別の料金体系が必要だと考えています。

Q 地域内電話の無料通話の
範囲はどこまでか？

A 新市内の範囲です。また、加入者間でのみ無料通話になります。

Q キャッチホンは
どうなるのか？

A 地域内電話ではキャッチホンサービスはできません。キャッチホンサービスを受けたい場合は、NTT回線にもう1台の電話機を直接つないで利用してください。

Q ホームテレホンは
そのまま使えるのか？

A ホームテレホンは地域内電話には対応していません。今までどおりNTT回線につないでお使いいただくことになります。

Q 電話で
NTTをやめても
よいということか？

A 機器の仕様上、110番や119番などの緊急連絡はNTT回線を利用することになっています。警察や消防は、電話番号で地図情報などを管理しており、地域内電話のみで

は対応できないことが考えられます。

Q インターネットの
プロバイダ料は月額料金に
含まれているのか？

A パンフレットに記載されている料金にはプロバイダ料も含まれています。

Q 工事やサービスは
どの地域から始めるのか？

A 各学校や公共施設まで各家庭分の光ファイバが引かれているので、どこからでも始められます。工事着手順は検討中です。

Q ケーブルテレビ会社は
どこが運営するのか？

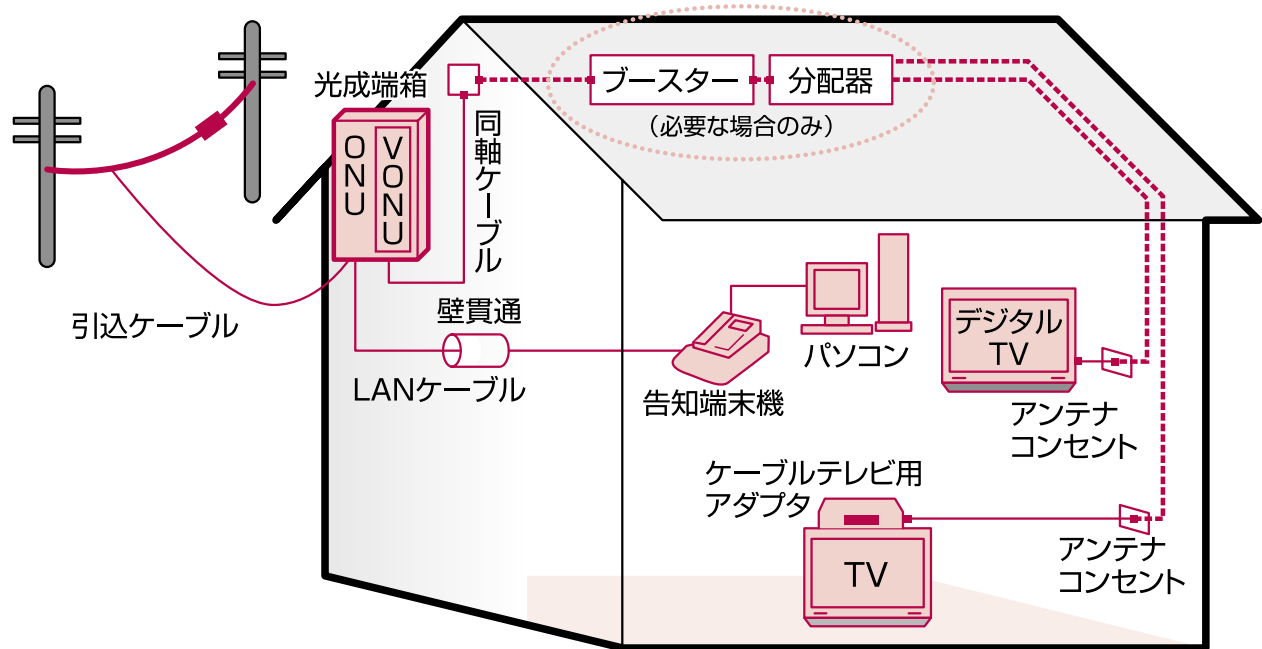
A 運営は市が出資する会社(第三セクター)に委託することを検討しています。

次号の市報でも、高速情報通信網整備事業についてお知らせします。また、ホームページでも公開します。

問合せ

総合政策課情報政策係
☎757-3111
(内線233)

宅内配線イメージ図



※ONU・VONUは光信号を電気信号に変換する装置です
※宅内の配線状況によっては、ケーブルテレビ専用のブースター、分配器が必要になる場合があります
※パソコンを2台以上接続する場合は、ルータが必要になります

所得税・市県民税の申告

市・県民税の申告受付

次に該当する人は、市県民税の申告書を提出してください。ただし、所得税の確定申告をする人は、市県民税の申告をする必要がありません。

- ① 営業・農業などの事業を営んでいる人
- ② 地代・小作料・家賃・配当などの所得があつた人
- ③ 給与や年金所得者で、給与や年金以外の所得があつた人
- ④ 給与所得者で2か所以上から給与の支払いを受けた人
- ⑤ 扶養控除や医療費控除、社会保険料控除などの各種控除を追加して申告する人（申告により、税金の額が軽減されることがあります）

申告相談会場

申告相談会場は次のとおりです。

- 十日町地域 〓 十日町税務署庁舎内
- 川西・中里・松代・松之山地域 〓 市役所各支所

相談は地区別に行います

できるだけ各地区の該当日においてください。各支所で地区割のない日にも業務は行いますが、お待たせすることがあります。混雑を避け、待ち時間を少なくするためにご協力をお願いします。

■ 申告書は

事前配布しません

18年度の市県民税申告書は事前配

布しませんが、ただし、農業所得の経費目安割合使用者には、「農業所得のお知らせ」を送付するときに同封します。市県民税申告書が事前に必要な人、市県民税の申告をする必要がある人が申告相談に来ることができない人は税務課市民税係または各支所税務担当課に申告書を請求してください。

■ 申告相談に必要なもの

給与・年金の源泉徴収票、事業所得の収入や必要経費が分かる帳簿や領収書など、社会保険庁から送られた「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」、社会保険料などの支払いが分かる書類、生命保険料・損害保険料などの控除証明書、印鑑、電卓、ボールペン、申告者本人の預貯金の口座番号がわかるものなど。※持参しないと申告できない場合があるので注意してください。

社会保険料は所得から

差し引かれます

控除の対象になるのは、17年1月から12月までの1年間に納めた介護保険料・国民健康保険税（料）・国民年金保険料などの社会保険料の金額です。本人の保険料だけでなく、申告者が家族のために納めた場合も対

象になります。また、昨年中に納めたものであれば、過去の保険料も対象になります。※国民年金保険料の控除には「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が必要です。

市・県民税の主な改正点

【妻の均等割非課税措置の廃止】

均等割の納税義務を負う夫と生計を同一にする妻に対して、18年度からは、4,000円（市民税3,000円・県民税1,000円）の均等割が課税されます。

【定率減税の変更】

18年度課税分から定率による税額控除が所得割額の7.5%相当額（最高2万円）になります。

【老年者控除の廃止】

65歳以上で前年の合計所得額が1,000万円以下の人に対して適用されていた老年者控除（控除額4万円）が廃止になりました。これに伴い、寡婦（夫）控除の対象になる人は、忘れずに申告してください。

【公的年金等控除の変更】

65歳以上の人の公的年金等控除額の算出方法が変わりました。詳しい内容は「申告の手引き」などで確認してください。

【65歳以上の人にかかる非課税措置の廃止】

65歳以上で前年の合計所得金額が

※受付時間は午前9時～午後4時です。※土・日曜日は申告相談は行いません。

《申告相談日程表》

管内 期日	本庁会場	十日町税務署 庁舎内	川 西 支 所	中 里 支 所	松 代 支 所	松 之 山 支 所
2月16日(木)	十日町		千手・仙田	鷹羽・白羽毛・程島	伊 沢	－
2月17日(金)	十日町		千手・仙田	高道山・朴木沢・宮沢・市之越	南部・峰方	－
2月20日(月)	十日町		千手・仙田	東田尻・角間・葎沢	松代周辺地区	－
2月21日(火)	六箇・吉田		千手・仙田	西田尻・西方・芋川新田 芋川・原町	山 平	－
2月22日(水)	六箇・吉田		千手・仙田	倉俣・新里	山 平	－
2月23日(木)	中 条	地区相談日に 来られない人	地区相談日に 来られない人	重地・清田山・中里下山	－	松之山1～8班
2月24日(金)	中 条			土倉・倉下・小出・田代	－	松之山9～12班 光間・新山・大荒戸
2月27日(月)	中 条			芋沢・新屋敷・宮中	－	水梨・小谷・兎口・下川手
2月28日(火)	下 条			本屋敷・堀之内	－	上川手・湯山
3月1日(水)	下 条			桂・小原・荒屋	－	天水越
3月2日(木)	川 治		上野・橋	田沢本村・東田沢	奴奈川	－
3月3日(金)	川 治		上野・橋	如来寺・豊里	奴奈川	－
3月6日(月)	川 治		上野・橋	上 山	松 代	－
3月7日(火)	水 沢		上野・橋	田 中	松 代	－
3月8日(水)	水 沢		上野・橋	干 溝	松 代	－
3月9日(木)	水 沢	地区相談日に 来られなかった人	地区相談日に 来られなかった人	山崎・桔梗原・通り山	－	天水島
3月10日(金)				地区相談日に 来られなかった人	－	湯本・下布川
3月13日(月)					－	藤倉・上鰈池・ 下鰈池・中尾・東川
3月14日(火)					－	藤原・曾根・新田・上之山 湯之島・田麦立・月池
3月15日(水)					－	中立山・坂中・豊田・ 北浦田・西之前・黒倉

所得税の

確定申告は税務署へ

次に該当する人は、確定申告をしてください。

- ① 税務署から確定申告書が送付された人
- ② 給与所得者で、給与以外の所得の合計が20万円を超えた人
- ③ 税額を計算した結果、所得税の納税義務が生じた人
- ④ 次の人は、確定申告をすると税金が還付される場合があります
ア、医療費控除・住宅借入金等特別控除・雑損控除などの該当者
イ、年の途中で退職し、年末調整を受けなかった人

税理士による無料相談

関東信越税理士会十日町支部では、少額な申告相談及び申告書作成などを無料で行います。必ず事前に電話で予約をしてください。相談内容によっては低額な料金が必要になることもあります。

● 十日町税務署 ☎752-3181

● 市役所税務課市民税係 ☎757-3111(内線116)

● 川西支所税務課 ☎768-4960

● 中里支所税務課 ☎763-2507

● 松代支所税務課 ☎597-2241

● 松之山支所市民生活課 ☎596-3152

問合せ

中里統合保育園の園名は 中里なかよし保育園に決まりました



問合せ 中里支所健康福祉課子育て支援係
☎763-3121

多数のご応募ありがとうございました。応募総数41人、34点の園名と27点の子育て支援センター愛称名の中から、2回の選考委員会の審査を経て中里統合保育園の園名は「中里なかよし保育園」に決まりました。また、併設される中里子育て支援センターの愛称は「きらりん」に決まりました。

中里なかよし保育園は、中里地域唯一の保育園となります。子育て支援の拠点施設として努力しますので、市民の皆様温かいご支援をお願いします。

名称	理由	当選者
園名 「中里なかよし保育園」	統合により、田沢・倉俣・貝野・清津峡の子どもたちがいっしょになるので、いつもみんながなかよく遊べる保育園であって欲しいという願い	小嶋真弓さん
中里子育て支援センター 「きらりん」	響きがとても印象に残り、だれからも親しんで口ずさんでもらえ、応援してもらえ、こどもたちが未来に向かってきらりと輝いて育つように	村山まゆみさん

なかよし保育園
通信

中里支所
☎763-3111



毎年1月に開催される「世田谷新年こどもまつり」(主催Ⅱ世田谷区教育委員会)に、松代の雪をプレゼントしています。運び込まれた雪で20mほどの滑り台やかまくら、雪だるまなどが作られ、終日世田谷区の子どもたちでにぎわいます。この企画は、松代と世田谷区との交流の一環で行われているもので、「都会っ子に雪国の遊びを体験させたい」との世田谷区からの要望により、平成4年から続けられています。

今年は1月7日(土)・8日(日)の2日

世田谷の子どもたちに 松代の雪をプレゼント

間にわたって開催され、区役所内の特設広場に、松代から10トントラック3台の雪が運び込まれました。降ろされた雪は、区・市の職員や松代から参加した松代中学校のジュニアリーダー、ボランティアグループの皆さんによって、たちまち滑り台などの楽しい遊具に早変わり。集まった子どもたちは長い列をつくって、存分に雪国の遊びを楽しんでいました。

また、お祭り広場では、十日町市松代物産店を開いて松代の冬の催しを紹介。「冬の松代は楽しい遊びがいっぱい。スキーに温泉、ご家族連れでぜひどうぞ!」と、約2万人が訪れた会場で、まつだい冬の陣や雪国体験などへの参加を呼びかけていました。

世田谷区へ松代のブナを植樹するなど、このような夏冬と年間を通じた交流により、すそ野の広い結びつきにつながっています。

まつだい
ステーション

松代支所
☎597-2220

幼児や児童とその保護者が本への関心を高めるきっかけを作ろうと、平成9年に中里公民館が主体となって「おはなしひろば」を立ち上げました。

現在は、地域のお母さんたちが中心となり12人のメンバーで活動しています。内容の企画から運営まですべてメンバーが行い、4月・6月・8月・10月・12月の年5回、総合センターを中心に、倉俣地区や貝野地区でも活動しています。活動内容は、絵本の読みきかせやパネルシアター、紙芝居、昔ばなし、人形劇などです。参加した子どもたちは、お母さんやおばあちゃんたちといっしょに読み聞かせを楽しんでいます。さらに楽しいおはなしひろばにするために、近隣の読みきかせ仲間を指導者として招くなど交流を深めています。

代表の服部直美さん(田沢本村)は、「この会を知るきっかけは、子どもが持つてきたおはなしひろばの

中里の がらばー いるぜの!

本を通して
子どもたちとふれあいます
おはなしひろば

チラシを見たときでした。声を出して本を読むことなら私にもできるかなって思い参加してみようと思いましたが、はじめは人前で話をするのは緊張しましたが、慣れてきたらとても楽しい。子どもたちが私の顔を覚えてくれたときや、楽しかったよって言ってもらえたときに、続けていてよかったなって思います。



もっとたくさんの子どもたちから、本やお話の世界に親しんでもらいたいですね」と話していました。

これからいろいろな企画をし、楽しい「おはなしひろば」を続けていきます。みなさんもういっしょに活動してみませんか?

問合せ 中里公民館
☎763-2493

ぶらり松代 途中下車 室野 小みち しづみの小径

ほくほく線まつだい駅から車で15分、浜海川を上流に向かったところに室野集落はあります。

集落内には浜海川・濁川・城川が流れ、城川源流には、平成8年に松代地域の水がめ「城川ダム」が築かれました。県道沿いにある案内看板に誘われて、川沿いに上っていくと途中に13基の句碑が立ち並ぶ「しづみの小径」があります。これは、平成15年8月、室野集落の「しづみ俳句会」の結成50周年を記念して建立したものです。同会は昭和20年代に活動をはじめ、現在も活動を続けています。立ち並ぶ句碑中央部には、活動当初に句作の手ほどきをされた春山他石さん(ホトトギス同人)が室野に滞在中に贈られた句が刻まれています。それが、会

員16人の句を見守るように小高い中央に静座しています。

川のせせらぎが句の叙情に重なり穏やかな情緒を醸す憩いの場です。



松代の自然

イカル

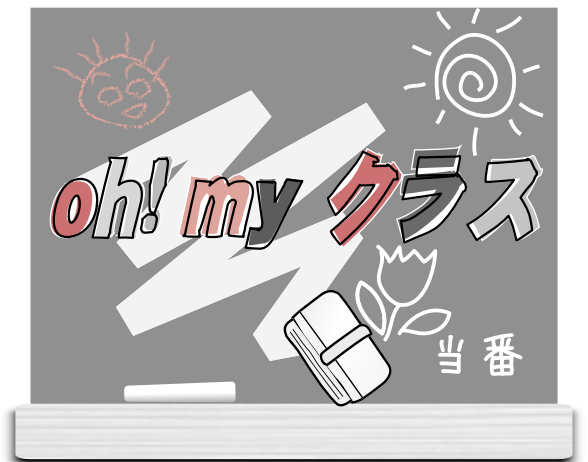
朝っぱらから近くのタモギ(ヤチダモ)のこずえから「焼酎いっばいどうだい」という澄んだ軟らかい声がしてきました。いくら酒好きでも朝から焼酎を勧められても?



これは、イカルというスズメより大きめの小鳥の声です。くちばしが太くて黄色く、体はやや太つちよの力強い小鳥で

す。普通は「ツキヒホーシ(月日星)」と聞こえるので三光鳥ともいわれるようですが、本物の夏鳥であるサンコウチョウの「月日星・ホイホイ」のいう鳴き声とは区別されています。一年を通してこの辺りに住んでいます。この時期は数が少なく、声も姿もたまにしかお目にかかれませぬ。口笛でまねをすると近くまで寄ってきて「キョッキョッキョ」と異議を唱える愛嬌者でもあります。こんな小鳥がもつと数多く見られれば、冬の山暮らしも楽しいのと思えます。

(文と写真 高橋八十八)



吉田中学校3年A組 6

今年の学級目標を「目標達成！夢に向かってはばたこう」に決めた3年A組。進路の実現に向けてできる限りのことをし、中学校生活最後の1年を悔いのないものにしようと日々過ごしています。卒業式まであと2か月を切り、仲間と過ごした中学時代のしめくぐりに、一致団結して卒業合唱に臨みます。



馬場一真さん 負けず嫌いのとても明るいクラスだと思えます。2年生のときに球技大会で上級生を破ったこともあり、今年一番の思い出は体育祭で、いつもいっしょのクラスが2つのチームに分かれて競ったことですね。10月の合唱コンクール後は、団結力も強くなりました。これから卒業するまでに、たくさん思い出を作っていきたいです。
渋木美知子先生 3年間クラスのメンバーも担任も変わらずに、授業や行事に取り組んできました。共に泣き、共に笑い、共に考えて過ごしてきた34人ですが、特に3年生になってからの「ものをよくりあげるパワー」は、すごいものでした。これから進路の実現という山場を迎えますが、自分の夢に向かって努力を重ね、「春」を迎えてほしいです。

おいしい！正月

「鎮守伝兵衛」の巻 (田沢)

今からずーっと昔のこと、田沢村のあるところに、バサといっしょに伝兵衛という子どもが住んでいました。ジサもオトトもオカカもいないため、伝兵衛の家はとても貧乏でした。盆や正月になるとほかの家の子は、「もち食って腹いっぱいだんだんが、腹ごなしに相撲でもとって」と誘い合って遊びましたが、伝兵衛は「オラもちなんて食ったことがね」と言っただけで加わりませんでした。



それを聞いた庄屋は伝兵衛をふびんに思い、奉公人に、「もちを腹いっぱい食わせるから伝兵衛を呼んで来い」と命じました。伝兵衛は庄屋家に招かれると、つきたてのもちをちぎっては食い、ちぎっては食いして、50人前以上

くぜの」と言いました。庄屋は、「そらありがて、ちようど薩摩の国(鹿児島県)に用事がある。行ってきてくれ」といっつけました。伝兵衛は、人に道を聞きながら歩いてようやく50日目の

夕方、めざす薩摩の国とあるムラにたどり着きました。すると、ムラの人たちが集まってみんなが泣いています。伝兵衛がわけを聞くと村人は、「このムラの鎮守様は毎年人身御供をとるのでござす。今年も庄屋様の娘さんがとられる番になっていて、みんな悲しくて泣いているのでござす」と答えました。伝兵衛は、「鎮守様がそっけんことするわけがね。よしおれが代わりに行く」と言っただけで箱の中に入り、鎮守様の境内に置いてもらいました。夜中に人身御供を食いに現れたのは頭の真つ白い大猿でした。伝兵衛はその大猿に手傷を負わせ、翌日村人たちと協力して大猿一味を退治して黒焼きにし、薬にしてみました。伝兵衛を神様のごとくあがめる村人たちから、「ムラの鎮守様になつてほしいでござす」と頼まれた伝兵衛は、行事のたびにもちを腹いっぱい食わせてくれるという条件で、とうとう薩摩の国の鎮守様になりました。



- 高道山地区 (旧中里村)
・高道山
・朴木沢
・宮之越
・市鷹
・鷹白
・白羽
・程島
・東田尻

清津川の右岸に位置し、国道353号沿いに高道山、朴木沢、宮沢、白羽毛、程島、東田尻集落があり、一段上の段丘に市之越、鷹羽集落があります。昭和48年に発掘調査された森上遺跡(高道山)からは、約4,500年前の縄文時代中期の火焔型土器や王冠型土器などが出土しました。竪穴住居跡が30基確認されるなど大規模な集落遺跡です。発掘は遺跡の一部を調査したにすぎませんが、その後壊れないように土を盛り、その上に水田を作っています。今でも水田の下には遺跡がはつきり残っています。市之越付近のなだらかな土地は、沢を流れる水などを利用したわずかな水田があっただけで、そのほかは雑木林や原野のままになっていました。昭和44年、清津川の水を段丘にあげる揚水機場が完成し、約200ヘクタールの魚沼コシヒカリ団地に生



まれ変わりました。取り付けられた揚水ポンプは2台で、1秒間に1・2トン(ドラム缶6本分)の水を164mあまりの高さにまであげる力をもったもので、農業用施設としては東洋一の設備と言われています。また、この地区は地区振興活動が盛んで各集落内では小さなコミュニティ活動も芽生えています。高道山地区振興会ではそば打ち体験会や男の料理教室などを企画し実施しています。白羽毛では「あぜ道会」が交通安全の手作り看板を設置したり、バーベキュー大会を実施したりして交流を深めています。東田尻では「誠友会」が大地の芸術作品の管理を行い、集落の美しい風景を保ちながら、今年も大地の芸術祭に取り組みます。このように地区全体で地域の活性化を図る活力ある地域です。



豪雪を乗り越える
雪と戦いながら新しい年を迎えることになりました。雪による事故も多発していますので、十分ご注意ください。近年、災害は当地方に限らず多発していますが、とりわけ豪雪は長期にわたり日常生活を混乱させ、その被害も広範囲にわたり、また雪解け後も長く続きます。市も万全な体制で臨んでいます。地域、集落でも一致団結してこの冬を乗り越えていただきます。さて、新市が誕生し各地域の「地域運営」の動きが活発化しています。手元にも各地域の広報紙をいただいています。「まつだい地域振興会報(ふれあい)」10

月号のトップでは、松代地域協議会の設立と同時にまつだいい地域振興会も設立し、地域振興策を自ら計画し活動するとしています。また「第3回大地の芸術祭」で松代地域を輝かせようと、地域に呼びかけています。十日町八箇地区の「広報紙八箇」では、震災復興計画の概要や十日町地域協議会の発足、ワークショップの様子、また「八箇自主防災会」の設立、そして地域高規格道路着工への期待など盛りだくさんの内容になっています。十日町下条地区の「広報げじよう」は、身近な問題や出来事を丹念に取材したホットな広報紙です。また、紙面の都合で詳しくは紹介できませんが、創立15周年を迎えた「東京松之山会」の会報(カントリーボム)や「東京松代会」の会報は、そのエネルギーに圧倒されます。できれば松之山、松代支所あたりで手にとつてご覧いただきたいものとおすすしめします。まだまだ冬本番。懐中電灯、ラジオなど備えは万全ですか。火の用心もお願いします。まずは、この豪雪を事故なく乗り越えていただきますよう、切にお願い申し上げます。



国際色豊かにハネッケーシ

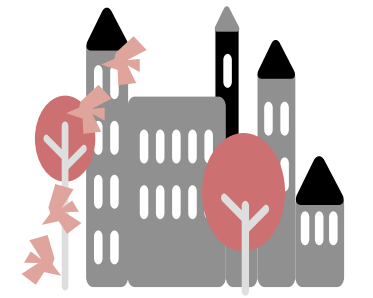
1月15日(日)、新水集落で恒例の小正月行事、ドウラクジンとハネッケーシが行われました。市の指定文化財（風俗習慣）となっているこの行事は、ドウラクジンと呼ばれる高さ4mに及びしめ縄やお札などを入れたわらの像を燃やすことから始まります。その熱風の中にノンピロという五色の紙を入れ、紙が遠くへ飛ぶほどその年は豊作になると伝えられています。また、ハネッケーシはコシキと呼ばれる昔の除雪道具でキジの羽がついた玉を打ち続ける行事で、落とした人にはコシキで雪をかけられます。今年は地域住民のほか、国際大学（南魚沼市）の生徒も訪れ、ドウラクジンを写真に納めたり、ハネッケーシに参加したりして日本の民俗文化を楽しみました。

豪雪疲れを笑いでいやそう
1月15日(日)、上野集会所と下条温泉みよしの湯で震災復興&豪雪チャリティ寄席が行われ、両会場合わせて約2000人が本場の落語を堪能しました。
「うえの寄席衆集」と「初笑い下条寄席」では、三遊亭白鳥師匠と入船亭扇辰師匠が出演し、2時間にわたって江戸前落語を披露しました。今回の豪雪を大変心配していた新潟県出身の両師匠は、雪下ろしの疲れを少しでもいやしてもらおうと熱演。会場を爆笑の渦に巻きこんでいました。



越後の奇祭Ⅰ むこ投げ・すみ塗り

1月15日(日)、松之山温泉の小正月行事、むこ投げ・すみ塗りが湯本の薬師堂で行われました。今ではすっかり有名になった越後の奇祭には、今年も大勢の観客が集まりました。むこ投げの主役は地元の高澤平・修子夫妻と公募で選ばれた東京都の西岡一人・祥子夫妻の2組。威勢のいい若い衆に担ぎあげられた2人のむこさんは、薬師堂前からがけ下へ思いっきり投げ出されると雪の上を転がりながら嫁さんが待つふもとへ。観客からは「おめでとう」の祝福があがっていました。また、すみ塗りはさいの神の灰を顔に塗り合うお祭り。さいの神の火が下火になると、「おめでとう」の声とともにだれかれとなくお互いに墨を塗りあい、観客も含めみんな真っ黒な顔になっていました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757-3111内線213）へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics



**市役所
フォ〜カス 17**
ここは市役所本庁屋上、スノーダンプを自在に操って除雪する職員。それにしても腰が引けるような…。それもそのはず、手すりの外の雪びを落としているところで、下の駐車場までは20m以上の落差があります、おこコワ。
耐雪構造とはいえ、3m以上の積雪と降雨、今後の降雪などを考えて56豪雪以来の庁舎の雪掘りとなり、2日間にわたって60人の職員が交替で従事しました。
1月16日(月)は議場部分の雪掘りで、市議会議員の皆さん29人も、職員といっしょに汗を流しました。

議員・職員連携プレー

どのチンコロにしようかな

十日町の冬を彩る風物詩のひとつ節季市が、1月10日(火)・15日(日)・20日(金)・25日(水)に開催されました。昨年は震災の影響で、昭和町に場所を変え行われましたが、今年は諏訪町に復活。通りには、わら・すげ・たけ細工や、野菜・漬物・乾物などの食品、植木などの店がところ狭しと並び、4日間大勢の人でにぎわいました。

今年の干支の戌をはじめ、かわいらしいチンコロは大人気。連日降り続いていた雪もひと休みした15日、名物のチンコロを売る店の前には縁起物を買求める人で長蛇の列ができ、あっという間に売れ切れてしまいました。



大雪も追っちゃんえ

1月14日(土)、昭和町一丁目で鳥追い行事が行われました。同町内子ども会会長の大嶋泉さん(37歳)の「震災・水害・豪雪に負けないでがんばろう」という声かけに、5人の小学生ほかの子どもたちと保護者が参加。空き地の一角にほんやらどうを作り、そこを拠点に鳥追い唄を歌いながら町内をくまなく歩きました。子どもたちの元気な声に雪も恐れをなしたのか、空からはときならぬ雨。全員ほんやらどうに戻って、もちや豚汁であったまりました。

越後の奇祭Ⅱ 大白倉のバイトウ

1月14日(土)、大白倉集落に古くから伝わる小正月行事、バイトウが行われました。雪原に直径、高さともに約7mのケヤキの枝とわらで作った円すい形の堂を作り、中のいろりを囲んで集落全員で飲み、語り、歌ってひとときを過ごします。今年は、大地の芸術祭などを通して交流のある首都圏の若者など約20人も参加して盛り上がりしました。最後に中から火を付け、炎の上がり方で作況を占いました(表紙の写真)。バイトウ実行委員長の中村庄平さん(53歳)が「この火なら豊作間違いなし」と宣言すると、万歳と歓呼の声が雪の谷間に響き渡りました。





十日町雪まつり

新市誕生後、初の十日町雪まつりを2月17日(金)夜く19日(日)に開催します。震災から2年続きの豪雪と、多難な中ではありますが、「つらい季節こそ、みんなで明るく過ごそう」という雪まつりの原点に立ち帰り、さまざまな催しを行います。ぜひご参加ください。

楽しみいっぱい雪まつり

今年も25のお祭りひろばと約70基の雪の芸術作品が登場します。

お祭りひろばでは、雪上茶席や郷土芸能、郷土料理、そして何よりも人と人との温かいふれあいが皆さんをお迎えします。また、芸術性の高い雪像作品は、すべての人に感動を与えることでしょう。

参加者を募集します

観るだけではなく、参加することによって、まつりの楽しみは広がります。ふるって申込みください。

●ツマリアンボール選手権大会

3チーム同時に戦う雪上バレーボール。1月25日(水)受付開始。

■開催日時 2月19日(日)午前9時

■会場 コミュニティひろば(十日町高校グラウンド)

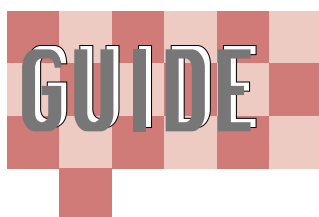
●雪像見学ツアー(2コース)

■コース 2月17日(金)午後6時(二人4500円・食事・地酒付)、2月18日(土)午後1時(一人2500円・見学のみ)

■問合せ 共立観光 ☎025-752-4128

●ゆきリンピック(雪上運動会)

16ページをご覧ください。



お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

GUIDE 催し

2月のなかよしランド

3歳未満児と保護者のふれあいの場を提供します。●日時 7日(火)・14日(火)・21日(火)・28日(火) 午前10時～11時 ●会場 サンクロス十日町 ●申込み・問合せ 中央公民館 ☎757-5011

どんぐりおはなしのへや

読み聞かせ、パネルシアターなどを行います。●日時 2月18日(土)午後3時～4時 ●会場 情報館 ●問合せ 情報館 ☎750-5100

おはなしたまてばこ

読み聞かせ、手遊びなどを行います。●日時 2月9日(木)午

確定申告書の作成説明会

申告書の書き方などの説明会です。確定申告期間中は相談会場が混み合うので、この機会をご利用ください。●日時・会場 2月2日(木)・川西支所、2月3日(金)・中里支所、2月6日(月)・7日(火)・クロス10、2月8日(水)・松代支所 ※各会場とも午前10時～正午と午後1時～3時30分 ●対象 給与または公的年金以外に収入がない①被害に伴い所得税の軽減を受ける人②医療費控除を受ける人③通常の還付申告をする人 ●持参書類 ▼①②③共通 源泉徴収票(給与所得・公的年金など)、印鑑、ボールペン、計算用具、申告者本人の預貯金口座番号がわかるもの ▼①のみ 被災証明書、被害を受け

すくすく教室

～簡単離乳食と育児～

赤ちゃんがかむ力をつける食べさせ方や簡単離乳食講習、個別相談です。●日時 2月7日(火) 午前10時～11時 ●会場 十日町保健センター ●問合せ 健康支援課母子保健係(内線121)

ドーム中里きすら〇ら プラネタリウム定期投影

た資産の明細(様式は税務署に配置)、補てんされる保険金などの金額が分かるもの ▼②のみ 医療費の領収書・証明書 ▼③のみ 各種保険料控除証明書 ●問合せ 十日町税務署 ☎752-3181

手づくりみそ・三五八床づくり講習会

●日時 2月26日(日)午前9時 ●会場 J A 十日町四季彩館エプロン(本店内) ●参加費 2、500円 ※みそは5キロ持帰り ●定員 先着20人 ●講師 農村地域生活アドバイザー ●申込み・問合せ 2月13日(月)までに、農林課農業企画係(内線334)

十日町市体育協会「体協旗」デザインを募集します

《募集要綱》

◆体協旗の条件

- ①新十日町市体育協会にふさわしいデザインであること
- ②市章をデザインの中に入れること
- ③自作の未発表作品であること

◆応募方法

- ①一人何点でも応募できます
- ②A4版白色用紙を横長で使用し、1枚につき1作品とします
- ③用紙に住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・デザインの趣旨を記入してください
- ④応募は十日町市体育協会事務局あてに封書で郵送してください

◆賞品

- 最優秀賞(採用作品) 1点 図書券10,000円分
優秀賞 1点 図書券 3,000円分

◆発表

市報「だんだん」・ホームページで発表するとともに、受賞者に通知します

◆著作権など

- ①採用作品に関する一切の権利は、十日町市体育協会に帰属します
- ②応募作品は返却しません
- ③作品に若干の変更を加えたり、モノクロなどの単一色で使用したりする場合があります
- ④採用作品がほかの著作物の著作権を侵害する恐れがある場合は、採用を取り消すことがあります

◆応募先・問合せ

〒948-0072 十日町市西本町1丁目
十日町市総合体育館内 十日町市体育協会事務局
☎752-4377 FAX 752-4375
Eメール th-edu-sports@city.tokamachi.niigata.jp

音と光の一大スペクタクル

雪上カーニバル ゾーン券好評発売中!!

カーニバルを間近でご覧になりませんか。ステージ近くに有料ゾーンをご用意しています。希望者は早めにお買い求めください。

		ステージ
S席 売り切れ (250名様限定、椅子席)	Bゾーン 1,500円 (1,500名様限定、立ち見)	S席
Aゾーン 3,000円 (2,500名様限定、立ち見)	一般ゾーン 無料(立ち見) ※入場制限有り	Aゾーン
		Bゾーン
		一般ゾーン

- ◆開催日時 2月18日(土)午後6時～7時30分
- ◆会場 城ヶ丘ビュアランド特設会場
- ◆出演者 堀内孝雄、松浦亜弥、W(ダブルユー)、前田有紀ほか
- ◆プレイガイド(Aゾーン券取扱) 十日町雪まつり実行委員会事務局、中央・水沢・吉田・川治・中条・下条の各公民館、クロス10、各支所内観光協会事務局(Bゾーン券は雪まつり事務局のみ取扱い)・十日町市役所本庁売店

◆申込み・問合せ 十日町雪まつり実行委員会事務局 ☎757-3100

『明日への灯火』にご参加ください

市民全員が心を合わせて、震災や豪雪の際にいただいた、すべての支援に対する感謝の気持ちと、復興への希望をともし『明日への灯火』を行います。

玄関先や雪だるま、ミニほんやら洞、雪壁に掘った空洞などに家族の人数分のろうそくをともし、明日への希望を見い出そうという取り組みです。

夕暮れとともに、希望に満ちた光の帯を市内全体に広げましょう。

【ろうそく点灯日時】

期日：2月17日(金)・18日(土)

時間：午後5時45分から約1時間

※くれぐれも火の取扱いにはご注意ください。

エフエムとおかまち
開局記念イベント

F M ラジオ78・3 M H Zで2時間の中継生放送をします。●日時Ⅱ2月4日(土)正午～●会場Ⅱクロス10●入場料Ⅱ無料●内容Ⅱ▼開局披露セレモニー…十日町民謡協会・蘭燃ほか▼記念コンサート…シンセサイザー奏者西村直記●問合せⅡ㈱エフエムとおかまち(☎752-7830)

キナーレきもの歴史館
きもの地のドレス展

～十日町服飾専門学校制作～●日時Ⅱ2月10日(金)～3月12日(日)午前10時～午後6時●会場Ⅱキナーレ●入館料Ⅱ大人300円・中学生100円・小学生以下無料●問合せⅡキナーレ(☎752-0117)

IHクッキングヒーター
体験料理教室

冬野菜の温かスープスモークサーモンのフェトチーネなどを作ります。●日時Ⅱ2月23日(木)午前10時30分～午後1時●会場Ⅱ東北電力㈱十日町営業所●参加費Ⅱ500円●定員Ⅱ12人(申込多数の場合抽選)●申込

超えない人に支給されます。10月～1月分の児童手当を2月10日(金)に受給者の口座に振込みます。●児童手当の月額Ⅱ▼1人目・2人目…各5,000円▼3人目以降…1人に付き10,000円●問合せⅡ保険年金課年金係(内線167)または各

灯油漏れ・ガス漏れに注意しましょう！

豪雪により灯油漏れやガス漏れが多発しています。灯油漏れの原因で1番多いのが、給油中に目を離す「うっかりミス」です。給油中は絶対にその場を離れないようにしましょう。また灯油やガスの外部配管は、除雪や雪下ろしの際に管を傷めないように注意するとともに、作業終了後は管やメーターを必ず確認しましょう。大事故にもつながりかねません。事故が発生した場合は、消防署または市民生活課に通報してください。

●問合せ＝市民生活課生活環境係(内線158)

むし歯のないよい歯の子

本庁で12月の3歳児健診を受けた子29人
よい歯の子 住 所 保護者

富田山田村阿燕丸齋興生野根村二栗柳柳小池越	井村山口山部木山木野越上津山瓶田柳田越	磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(馬場3)	裕子
		清と岳さ祥たけ尊だい大光こ小遠	(下条中央通り)	和則
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(山根)	光俊
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(塚原町)	浩司
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(稲荷町3南)	泰
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(西寺町)	正樹
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(寿町1)	良一
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(北鍬坂3)	克也
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(土市5)	光司
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(下条栄町)	玲子
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(四日町1)	昌宏
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(江道)	一郎
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(稲荷町4)	浩
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(本町7-2)	浩之
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(江道)	洋介
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(吉田山谷)	健太郎
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(吉田山谷)	健太郎
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(千歳町2・3)	順
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(中条新田)	信行
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(大黒沢3)	勇一
		磨と人か佳る琉と翔春(寿町4)	(大黒沢3)	勇一

松之山支所で12月の3歳児健診を受けた子17人
よい歯の子 住 所 保護者

志賀高	天胤佑	(松之山)	幸夫
	天胤佑	(天水島)	真也



み・問合せⅡ2月17日(金)までに、東北電力㈱十日町営業所(☎757-1987)

み・問合せⅡ2月31日(金)●申込
み・問合せⅡ健康支援課地域医療係(内線127)

の場合必着)に、履歴書を学校教育課(内線314)に提出

水沢学校給食センター
長を募集します

18年4月1日採用の水沢学校給食センター長(嘱託職員)を募集します。●業務内容Ⅱ給食センター全体の運営・調整、庶務・会計、調理・配送管理など●採用条件Ⅱ業務の流れを熟知し、交渉・調整能力、事務能力などを有すること●雇用期間Ⅱ4月1日～19年3月31日●勤務場所Ⅱ水沢学校給食センター●勤務時間Ⅱ週5日・1日6時間●報酬Ⅱ月額168,300円●選考日時Ⅱ2月28日(火)午後1時30分～●選考会場Ⅱ中央公民館●選考方法Ⅱ面接●申込み・問合せⅡ2月24日(金)まで(郵送

第57回十日町雪まつり
第9回ゆきりんピック
inあてま参加者募集

●期日Ⅱ2月18日(土)●種目Ⅱ勝ち抜きドキドキゲーム・雪上鉄人番付レースほか●申込み・問合せⅡ受付開始は2月5日(日)午前9時～ベルナティオひろば実行委員会(ベルナティオ自然学校事業部内☎758-2752)

2月の心の健康相談

【川西】●日時Ⅱ15日(水)午後2時～4時

福祉保健

麻しん・風しんの予防接種実施方法が変わります

～4月からは混合ワクチンを2回接種に～

4月から、下記のように変更になります。

	改正後(4月1日～)	現在(3月31日まで)
接種回数	麻しん・風しんの混合ワクチンを各期1回	麻しん・風しん単独ワクチンを各1回
対象年齢	第1期：生後1歳～2歳未満 第2期：小学校就学前の1年間	生後1歳～7歳6か月未満

まだ接種していないお子さんは、下記に問合せの上、3月31日までに接種するようにしてください。対象年齢を過ぎると任意接種(自費接種)になります。

十日町・川西地域在住	健康支援課	☎757-3111(内線121)
中里地域在住	上村病院	☎763-2111
松代地域在住	松代病院	☎597-2100
松之山地域在住	松之山診療所	☎596-2240

※現在の麻しん・風しん予防接種(単独ワクチン)を両方とも受けていないお子さん(かかった子は除く)で改正後の対象年齢に該当する人は、混合ワクチン接種の対象者となります

【問合せ】健康支援課母子保健係(内線121)

GUIDE
その他

2月の休館日

●中央公民館Ⅱ毎週月曜日・11日(建国記念の日)

●博物館Ⅱ毎週月曜日

●情報館Ⅱ毎週月曜日・28日(火)

●総合体育館Ⅱ毎週火曜日

●川西総合体育館Ⅱ28日(火)

●松代総合体育館Ⅱ毎週月曜日

悪質業者に注意！

雪かきや屋根の雪下ろし作業の契約をするときは、高額なサービス料を請求される可能性がある。あるので十分注意しましょう。勧誘を受けたときはその場です

GUIDE
税支えます あなたの未来を 税金が
1月の納税・納付

1月は国民健康保険税第10期、及び介護保険料第10期の納付月です。期限内に納めましょう。●問合せⅡ税務課・保険年金課

GUIDE
2月の献血

全血献血

2月の献血はありません。●問合せⅡ健康支援課地域医療係(内線127)

2月の交通安全キャンペーン

携帯電話・カーナビなどの
運転中の使用禁止

携帯電話の普及に伴い、運転中の使用にかかわる交通事故が増加したことから、道路交通法が改正され、運転中の携帯電話使用にかかす罰則が強化されました。運転中の携帯電話使用の危険性や、罰則などについて、正しく理解することが大切です。



12月の交通事故発生状況()内は1月からの累計

年	発生件数	死者数	負傷者数
17年	35(323)	2(9)	40(403)
16年	25(293)	1(12)	32(358)

●休日救急医

期 日	医療機関名	住 所	電話番号
5(日)	富田医院	上新井	761-0200
11日(祝)	川西診療所	高原田	768-2034
12日(日)	松之山診療所	松之山	596-2240
	池田医院	本町西 1	752-2581
19日(日)	せき整形外科	四日町 2	750-1155
	上村病院	田 中	763-2111
26日(日)	山口医院	袋町中	752-2174



●乳幼児健診

※在住する本庁または各支所内の会場で受けてください

◎持ち物…母子手帳、問診票、着替え、おむつなど必要なもの。目と耳のアンケート（3歳児健診）
◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる本庁または各支所へ連絡してください。
◎3歳児健診前に検査セットを送ります。届かない人は住んでいる本庁または各支所へ連絡してください。
◎十日町・川西会場で1歳6か月児以降の健診は歯科健診があります。歯みがきをしてきてください。

十日町 会場：十日町保健センター

事 業 名	期 日	受付時間	対 象 児
3歳児健診	9(木)	午後1時～1時30分	14年 8 月 生まれの幼児
1歳6か月児健診	15(木)	午後1時～1時30分	16年 8 月 生まれの幼児
4か月児健診	22(木)	午後1時～1時30分	17年10月 生まれの乳児
2歳6か月児身体測定	今月はお休みです		
10か月児身体測定	22(木)	午前9時15分～10時	17年 4 月 生まれの乳児

乳幼児予防接種・健康相談・休日救急医・乳幼児健診の問合せ

十日町本庁(代表)	川西支所(健康福祉課直通)	中里支所(健康福祉課直通)	松代支所(健康福祉課直通)	松之山支所(健康福祉課直通)
☎757-3111	☎768-4957	☎763-3121	☎597-2221	☎596-2169

いよいよ、今年のお正月が近づいてきました。雪の記録を調べてみると、上越市板倉で81.8cm(昭和2年)という記録があります。今年の雪を見なければ、この地方に住んでいても信じられない数字ですね。▼雪の記憶は毎年のことなので、記録は昭和20年、記憶は59豪雪というように、どうも、地元には伝わる雪に関する話は、最近の豪雪の話でかき消され、語り継がれていない気がします。以前、土倉集落で2月の雪に埋もれた十二時を男衆総出で石打まで往復した話を聞いたことがあります。当時はそれが常識で何とも思わなかったそうですが、今では信じられないような話ばかりです。今年のお正月を機に、地元の雪の話を子どもたちに伝えてみるのもいいでしょう。



▼元旦同様、小正月はそれまで猛威を振るった大雪も小康状態となりました。天も地域の大事な日だけはひと息つかせてくれたのでしょうか。▼豪雪にもかかわらず、今年はお正月行事が盛り上がりつつあったように思えます。何年か途絶えていたところが復活し、規模を大きくしているところもありました。14日・15日が土・日曜日になったことも大きいようです。「成人の日」という本来は「小正月休み」であったはずの国民の祝日が、1月15日から1月第2月曜日になつてから小正月はおかしくなりました。「鳥追いはやっぱり14日の晩にしね」と「小正月を祝日にもどして」…



あけましておめでとう

乳幼児健診の会場が変わります

4月から、乳幼児健診の会場は十日町保健センター1か所になります。健診ごとに毎月実施します。日程や対象者は、毎月発行される市報「だんだん」や健康カレンダーをご覧ください。
※3月までは、在住する各支所での健診になります。

▼元旦同様、小正月はそれまで猛威を振るった大雪も小康状態となりました。天も地域の大事な日だけはひと息つかせてくれたのでしょうか。▼豪雪にもかかわらず、今年はお正月行事が盛り上がりつつあったように思えます。何年か途絶えていたところが復活し、規模を大きくしているところもありました。14日・15日が土・日曜日になったことも大きいようです。「成人の日」という本来は「小正月休み」であったはずの国民の祝日が、1月15日から1月第2月曜日になつてから小正月はおかしくなりました。「鳥追いはやっぱり14日の晩にしね」と「小正月を祝日にもどして」…

●乳幼児予防接種

予防接種は、住んでいる本庁または各支所内の会場で受けることが基本ですが、別の支所でも接種できます。ただし、ほかの支所で接種する場合は、接種を受けようとする支所へ前日までに必ず連絡してください。
BCGは対象期間が短いので、早めに接種しましょう。

注意事項

- ・「予防接種と子どもの健康」を必ず読んでください。
- ・受付時間を厳守してください。遅れると接種できないことがあります。
- ・ほかの予防接種との接種間隔に注意してください。
- ・対象年齢を過ぎると医療機関での任意接種（自己費用負担）になります。

持参するもの

- ・母子健康手帳（忘れると接種できません）
- ・予診票
- ・体温計

三種混合

対象者…接種日現在で生後6か月～7歳6か月未満

中里支所

健康福祉課

1 回目	2 回目	3 回目
2 月 8 日(水)	3 月 2 日(木)	3 月24日(金)
会 場…中里総合センター	受付時間…午後2時～2時30分	

●健康相談 保健師による相談

期 日	会 場	受付時間
6・20日(月)	十日町保健センター	午前9時～11時30分
	新座コミュニティセンター	午前9時～11時30分
14日(火)	大井田コミュニティセンター	午後1時30分～4時
	川治公民館	午前9時～11時30分
16日(木)	吉田就業改善センター	午前9時～11時30分
	吉田山谷集会所	午後1時30分～4時
	羽根川荘	午前9時～11時30分
17日(金)	水沢公民館	午前9時～11時30分
	平成園	午後1時30分～4時
24日(金)	中条公民館	午前9時～11時30分
	北原集落センター	午後1時30分～4時
	下条公民館	午前9時～11時30分
	上新田自治会館	午後1時30分～4時
20日(月)	川西保健センター	午前9時～午後4時30分
21日(火)	中里総合センター	午前9時～11時
27日(月)	松代支所	午前9時～11時
	松之山支所	午前8時30分～午後5時
※健康手帳のある人はご持参ください。		

BCG

対象者…接種日現在生後3か月～6か月未満

十日町本庁

健康支援課

期 日	10日(金)
対 象 児	17年8月12日～11月11日生まれ
受付時間	午後 1 時30分～2 時15分
会 場	十日町保健センター

中里支所

健康福祉課

期 日	15日(水)
対 象 児	17年8月17日～11月16日生まれ
受付時間	午後 2 時～2 時30分
会 場	中里総合センター

※3月のBCGは8日(水)に川西福祉センターで実施します

★4月からポリオワクチン以外の予防接種は、かかりつけの医療機関に保護者が自ら予約し接種する「個別接種方式」で実施します。個別接種を実施する医療機関やそのほかの内容は、今後の市報などでお知らせします。

★4月から、麻しん・風しんの接種方法が変わります。詳しくは17ページをご覧ください。

●高齢者職業相談

毎週月～金曜日 午前9時～午後5時
会場：高齢者職業相談室（サンクロス十日町内）
おおむね45歳以上が対象です

●定例行政相談

毎月第2金曜日 午前10時～午後3時
会場：市民相談室・行政相談室

●法律相談

電話で市民生活課市民係へ要予約

毎週木曜日 午後1時30分～4時
会場：市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談

毎月第2・第4木曜日
午前10時～正午、午後1時～3時
会場：クロス10

●心配ごと相談

問合せ 社会福祉協議会 ☎750-5010

会場：社会福祉協議会（本所・支所）
時間：午後1時30分～4時
▽十日町本所 毎週木曜日
▽松之山支所 7日(火) ▽松代支所 3日(金)
▽中里支所 17日(金) ▽川西支所 28日(火)

とほかまち イチオシ

雪まつり



第20回かわにし雪まつり

かわにし雪まつりは、前夜祭を川西4地区の各会場で、翌日の本祭りを川西総合体育館で行う住民総参加の雪まつりです。中でも仮装10人11脚レースは抱腹絶倒、かわにし雪まつりの目玉イベントの1つです。

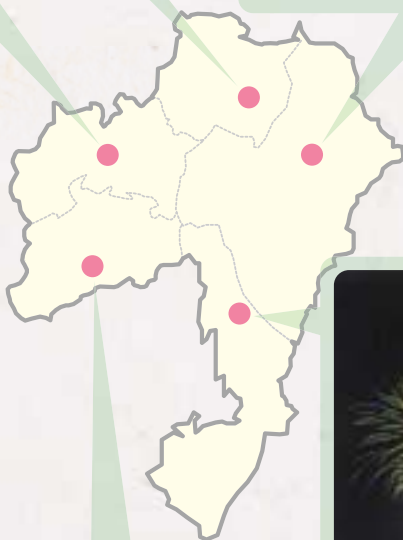
- ▼日 時：3月4日(土)・5日(日)
- ▼場 所：川西総合体育館脇 ほか
- ▼問合せ：かわにし雪まつり実行委員会 ☎768-4951



越後まつだい冬の陣

3月第2土・日曜に繰り広げられる戦国絵巻。30もの露店が並ぶ中で活みなぎる催しが好評です。名物は、2日目午前にスタートする「のっ」とれ松代城」で、戦士400人が約3.5kmの雪路を駆け上がるこの鉄人レースは圧巻そのもの。いざ、まつだいへ！

- ▼日 時：3月11日(土)・12日(日)
- ▼場 所：松代総合体育館グラウンド ほか
- ▼問合せ：越後まつだい冬の陣実行委員会 ☎597-2220



十日町市には、旧市町村ごとにそれぞれの特色を生かした雪まつりがあります。2月から3月にかけて毎週のように行われる雪の祭典は、場所も時間も内容も5通り。冬の楽しみが一気に広がりました。



第57回十日町雪まつり

冬の日本海側を代表するイベント。2年ぶりに実施される雪上カーニバルでは震災からの復興をアピールします。ほかにも、雪像づくりの腕前を競う雪の芸術展や雪上茶席、マジレンジャーショーなど、さまざまな催し物を実施します。

- ▼日 時：2月17日(金)夜～19日(日)
- ▼場 所：城ヶ丘ピュアランド ほか
- ▼問合せ：十日町雪まつり実行委員会事務局 ☎757-3100



雪原カーニバル なかさと2006

春を呼ぶ手作りイベントとして今年で18回目になります。スノーキャンドルに次々と火がともされ、あたり一面幻想的な世界へ。その中をスポーツ少年団がたいまつを持ちシュプールを描いて滑走します。食ののれん街や福まき、メモリー花火など予定しています。

- ▼日 時：3月11日(土)
- ▼場 所：なかさと清津スキー場
- ▼問合せ：雪原カーニバル
なかさと2006実行委員会 ☎763-3111



第23回スキー場スキーカーニバル
スキーシーズンの最後を飾るイベント。雪上ゲームのほかアルペンスキー大会も同時開催。「味の屋台村」では、けんちん汁やアンボなど地元の味覚もたんとでき、大勢の人出でにぎわいます。

- ▼日 時：3月19日(日)
- ▼場 所：松之山温泉スキー場
- ▼問合せ：松之山観光協会 ☎596-3011